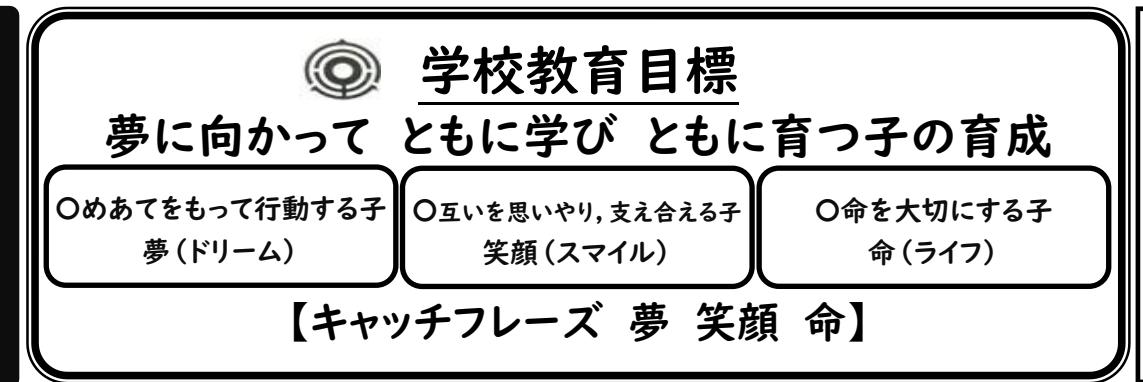


学校評価アンケート号 室町だより



令和5年3月16日
京都市立室町小学校
校長 稲葉 章江
TEL (075)431-0358
Fax(075)431-0359
HP <http://www.edu.kyoto/から hp/muromachi-s>



比較
・「学習はよくわかりますか」
→A・B: 94%

・「☆GIGA 端末を活用した授業はよくわかりますか」
→A・B: 89%

必ずしも GIGA 端末を活用した授業の方がよくわかるとは言えない結果が出ました。
GIGA 端末を使った授業は作業が多く、やることが明確です。それにもかかわらず、GIGA 端末を使わない学習の方が数値的に低い原因として、なんのために作業をしているのか不明確な児童もいることが考えられます。
授業づくりの段階で、めあてをはっきりさせた授業を心がけていきたいと思います。

比較
・「学習中、発表がよくできますか」
→A・B: 74%

○「☆学習中は自分の意見をロイノートで表現できていますか」
→A・B: 83%

前期同様、自分の考えを表現していくには、口頭による発表よりも、ロイノートによる表現活動が有効であることを示す結果と言えるかもしれません。
ロイノートによる表現活動には「提出機能」があるため、全員が自己表現する機会が保障されやすい特性があります。
その特性を鑑みると 83%という数値は少々物足りなく感じられます。「自信をもって表現できている」と児童が思える授業づくりを目指していきたいと思います。

令和4年度 後期学校評価アンケート<学習面>☆							
学校評価アンケートの結果を、質問事項を絞りながらお伝えさせていただきます。							
前期 *A:よくできる(そう思う)・B:大体そう思う(大体できる)・C:あまりできない(あまりそう思わない)・D:できない(そう思わない) *☆の質問項目は今年度から新たに取り入れた項目							
子どもたち	A・B	C・D	保護者	A・B	C・D	教職員	A・B
学習はよくわかりますか。	94%	6%	授業がわかりやすいと言っている。	89%	11%	各教科の基礎基本の内容が定着するよう教材研究を行い、問いや活動を工夫した授業づくりに努めている。	82%
☆GIGA 端末を活用した授業はよくわかりますか。	89%	11%					18%
学習中、発表がよくできていますか。	74%	26%	考えて表現できる子どもにそだてきている。	87%	13%	子どもたちは考えて表現できる子どもにそだてきている。	91%
☆学習中は自分の意見をロイノートで表現できていますか。	83%	17%				☆自分の考えを進めて表現する子に育てるため、有効にGIGA 端末を活用できる。	9%
宿題や自主学習(マイノート)に自分から取り組んでいますか。	80%	20%	基礎基本の学力を身に付けてきている。	89%	11%	子どもたちは意欲的に学習し、基礎基本の学力を身に付けてきている。	92%
			宿題に進んで取り組んでいる。	75%	25%	自主学習(マイノート)の充実を図っている。	8%
			意欲的に学習している。	79%	21%		
進んで読書をしていますか。	77%	23%	読書に進んで取り組んでいる。	57%	43%	読書指導の充実を図っている。	82%
						18%	9%

<その他>

「自分の物を大切にしていますか」という項目に対し、94%の子どもたちが「できる」と答えています。
しかし、服の忘れ物・落とし物が多く、課題が見られます。
児童玄関付近に落とし物置場を設置しています。学校でも落とし物の確認をしっかりといています。保護者の皆様には、持ち物(服も)の記名をお願いしたいと思います。宜しくお願い致します。

子どもたち
13
☆じぶんのものをたいせつにしていますか。

	R4 (前期)	R4 (後期)	R4前と R4後の 差
よくできる	96.0%	94.0%	-2.0%
大体できる	4.0%	6.0%	2.0%
あまりできない			
できない			

□学校運営協議会より(3月15日:水)
□学校教育活動以外の子どもたちの様子について
・地域行事などに参加して思うのは、面倒見の良い子が多い。下の子たちの面倒をよく見ることができる。
・子どもクッキングでは、上級生は「子どもスタッフ」となり、下級生の面倒を見ながら活動している。下級生のことも気にしながらも、しっかりとクッキング活動ができている。たくさんの時間の中で集中する姿は、学校と地域が協力することで見られる姿だと思う。
・放課後まなびに来たら、自分から進んで取り組む姿が育ってきた。一方で、「調べる」「やり直す」ことに對し、「めんどくさい。」と言うことも多くなってきたように思う。将来に役立つ良い習慣をつけていきたい。
□その他
・HPについてはもっと見やすく、独自性のあるレイアウトにできないか。
・図書ボランティアの活動が軌道に乗ってきてている。これからも読書活動を充実させていきたい。

子どもたち			
すすんでどくしょをしていますか。			
R4 (前期)	R4 (後期)	R4前と R4後の 差	
よくできる	76.0%	77.0%	1.0%
大体できる	24.0%	23.0%	-1.0%

保護者			
読書に進んで取り組んでいます。			
R4 (前期)	R4 (後期)	R4前と R4後の 差	
よくできる	65.0%	57.0%	-8.0%
大体できる	35.0%	43.0%	8.0%

教職員			
読書指導の充実を図っています。			
R4 (前期)	R4 (後期)	R4前と R4後の 差	
そう思う	70.0%	91.0%	21.0%
大体思う	30.0%	9.0%	-21.0%

今年度の後期は、図書ボランティアの皆様が、中間休みに読み聞かせの取組を行って頂きました。多くの子どもたちが参加し、その後の読書活動につながっていきました。
また、後期も前期同様、読書ボランティアの皆様にご協力頂き、朝読書も充実しています。
課題としては、保護者の方の評価が低いこと。学校での読書活動を家庭につなげていく取組を考えていきたいと思います。

子どもたち

1
がっこうやがっきゅうはたのし
いですか。

	R4 (前期)	R4 (後期)	R4前と R4後の 差
そう思う	95.0%	94.0%	-1.0%
大体そう思う			
あまりそう思わない	5.0%	6.0%	1.0%
そう思わない			

94.0%が楽しいと回答して
いることはポジティブな反
面、そう思わないと回答し
ている児童をいかに支援し
ていくかが課題です。

「友達となかよくしていま
すか。」という項目は、前期に
比べ少し増加しています。
(前期: 92%)

一方で、「違う学年の人と
協力して活動できますか。」
の項目については少し減少し
ました。たてわり活動を通じ
て、異学年とのかかわりをよ
り強くもてるコミュニケーション
能力を養っていきたいと
考えています。来年度の児童
会活動では、育てたい姿を指
導者側がしっかりと設定して
取り組んでいきたいと思いま
す。

令和4年度 後期学校評価アンケート<生活面>☆

前期 *A:よくできる(そう思う)・B:大体そう思う(大体できる)・C:あまりできない(あまりそう思わない)・D:できない(そう思わない)

子どもたち	A・B	C・D	保護者	A・B	C・D	教職員	A・B	C・D
学校や学級は楽しいで すか。	94%	6%	楽しく学校生活を送っ ている。	97%	3%	学校教育目標のめざす子 ども像を意識して学級経 営に臨んでいる。	92%	8%
友達と仲良くしていま すか。	96%	4%	友達や命あるものに、 思いやりの気持ちをも って接している。	94%	6%	子どもたちは、友だちや 命あるものに思いやりの 気持ちをもって接してい る。	91%	9%
☆違う学年の人と協力 して活動できますか。	74%	26%						
☆違う学年の人にも親 切にしていますか。	93%	7%					82%	18%
進んであいさつをして いますか。	89%	11%	進んであいさつをして いる。	77%	23%	子どもたちは進んであい さつしている。	100%	0%
早寝・早起き・朝ごは んなど規則正しく生活 していますか。	76%	24%	早寝・早起き・朝ごは んなど基本的な生活習 慣を身につけている。	88%	12%	子どもたちに、基本的な 生活習慣の大切さを指導 している。	81%	19%
自分たちの住む室町地 域は好きですか。	94%	6%		17 じぶんたちのすむむろまち いきはすきですか。		地域と連携し、地域の人 材を活用した授業を行っ たり、地域の行事に参加 したりしている。	64%	36%
子ども「自分たちの住む室町地域はすきですか」は前期に比べて1% 増です。1人でも多く、室町の魅力を伝えていきたいと思います。								

保護者
室町小学校の
ホームページを
よく閲覧している。

	14 室町小学校のホームページ をよく閲覧している。		
	R4 (前期)	R4 (後期)	R4前と R4後の 差
よくできる			
大体できる	56.0%	56.0%	0.0%
あまりできない			
できない	44.0%	44.0%	0.0%

教職員
ホームページ
で積極的に
情報を発信して
いる。

	23 ☆ホームページで積極的に情 報を発信している。		
	R4 (前期)	R4 (後期)	R4前と R4後の 差
そう思う			
大体そう思う	91.0%	72.0%	-19.0%
あまりそう思わない			
そう思わない	9.0%	28.0%	19.0%

昨年度大きな課題であったホームページによる情報発信及び
閲覧ですが、後期は「保護者」の数値が横ばい、「教職員」の数
値は減少していました。
各学年のホームページの件数は、年間を通して昨年に比べ増
加しているものの、後期は積極的には発信できていない、と考え
る教職員もいます。多くの教職員がバランスよくホームページ
にて学校の様子をお伝えしていくようにしていきたいと思
います。
保護者の皆様も、ホームページの閲覧の程、宜しくお願い致しま
す。

*「室町だより」は、本
校ホームページにも
掲載しております。ぜひ
ご覧ください。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「子どもを共に育む京都市民憲章」を実践しましょう！
京都はくくみ憲章

子どもたちの主体性
(リーダー性)について、前期に比べ教職員
の捉えが前向きになりました。

(前期: 47%→+35%)
先の教職員の反省の
中でも、育てたい姿を
より具体的にして取り
組んでいくという意見
が出されています。

教職員

25
地域と連携し、地域の人材を活用し
たり授業を行ったり、地域の行事に
参加したりしている。

	R4 (前期)	R4 (後期)	R4前と R4後の 差
そう思う			
大体そう思う	74.0%	64.0%	-10.0%
あまりそう思わない			
そう思わない	26.0%	36.0%	10.0%

教職員の魅力的な地
域素材活用を活用した
授業を通して、児童の室
町校区に対する愛着に
つながっていきます。

後期は、前期に比べ地
域教材の活用があまりで
きていないという結果と
なりました。

豊富な室町の地域教
材を、より活用していくた
めにも、今後ともご支援
の程、宜しくお願い致しま
す。